

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます

令和 2 年も温かいご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

岡 朱里君 初代王者

12月26日、東京で行われた「第1回キッズボクシング統一王者決定戦」で、岡君は、対戦相手に5-0の判定勝ちで、初代王者に輝きました。

報道によると、『序盤から相手を攻め立て、右ストレートを何度もクリーンヒットさせるなど圧倒。ジャッジ全員がフルマークをつける完勝だった』そうです。

この大会は、日本プロ協会とアマチュアの日本連盟がそれぞれ主催する全国大会の覇者同士が争ったそうです。つまり、プロとアマすべての中の日本チャンピオンということになります。すごい！岡君、おめでとうございます！



【岡君の言葉】

僕が第1回キッズボクシング王座決定戦で勝つことができたのは、自分の夢のために目標を設定し、日々コツコツと練習を続け、周りの人の支えや応援してくれていることへの感謝を忘れず、自分を信じてやってきた結果だと感じています。どんなことでも夢を持ち、日々努力をすることで、夢へ近づいたり、自分自身が成長できるということを改めて感じることもできました。なので、これからもがんばります。僕の最終的な夢であるオリンピックに出場し、「日本一ではなく、世界一になる！」という夢を叶えるために、高校へ行ってもがんばりたいと思います。これからも、応援よろしくお願いします。



餅つきボランティア

2学期終業式の午後、郷内幼稚園で行われた餅つきに、約50名の生徒がボランティアとして参加しました。最初は始めて杵を持つ手に力が入りすぎ、なかなかうまくつけませんでした。だんだん慣れてきて、最後には「腰の使い方が上手になった」とほめてもらい、見た目も味もおいしいお餅ができました。また、ついたお餅に餡を入れて丸い形にするのも最初は難しかったのですが、地域の方にコツを教えていただき上手になりました。来年は最初から上手にできそうです。



第2回倉敷こどもミーティング

冬休み初日の12月25日に、市庁舎で今年度2回目の倉敷こどもミーティングが開催され、郷内中学校からも生徒会執行部3名が参加しました。今回のテーマは、『いじめ』で、「許されるいじめがあるか」「どうすればいじめに気づくことができるのか」などについての意見交換が行われました。



【参加した郷内中学校生徒会執行部の感想】

- 私は今日の話し合いで、いじめをしたつもりではないけれど、相手はいじめだと思っているということがあったということがわかりました。今までと考えが少し変わったことは、いじめる側ではなく、いじめられる側の気持ちを大切に考えなければならないなと思ったことです。少しの発言でも傷つく人がいて、それがいじめにつながる場合があることがわかったので、自分の言うことに責任をもちたいと思いました。言い方に注意したり、会話をたくさんしたりしていくことはとても必要なことだと思いました。(石原さん)
- 最初、思っていたこととは違う考えになった。自分の考えと他の人が考えていることが違ったりして、より多くの人々の考えが聴けてよかった。いじめをなくすために、日頃からたくさんの人とコミュニケーションをとり、アンケートなどクラスや学年の人の考えていることを共有することをしたいと思った。(田中さん)
- いじめは法律からすると、全員してしまっているのかなと思いました。自分が相手を思って言ったことでも相手は傷ついているかもしれないから、自分の言動を振り返って今後の行動について考えたいと思いました。自分が被害者になったら、人に相談したいです。今日、話し合ったことを学校に持ち帰り、クラスや全校に伝え、少しでもいじめを減らしたいと思いました。今日のこどもミーティングを通して、よりよい学校生活を学校全体で過ごしていきたいと思いました。また、違う学校の人々の意見なども聞けてとても良かったです。クラスでコミュニケーションをしっかりとっていきたいです。



また、この日の午後、執行部の3人は、下津井中学校で行われた「児島地区中学校生徒会リーダー研修会」にも出席し、郷内中学校で行われている「外国語あいさつ運動」についても発表しました。

